

授業科目	老年看護学概論	分野	専門分野	単位数	1	時間数	30	開講	後期
科目目標	老年期の特徴と保健・医療・福祉の動向と老年看護の役割を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員（講師）			
1	老年看護学とは	老年看護の対象 老年看護のなりたち			講義	本校教員			
2	高齢者の理解	加齢と老化 加齢に伴う身体的側面の変化 加齢に伴う心理的側面の変化 加齢に伴う社会的側面の変化 老年期の発達課題 老年期のスピリチュアリティ 高齢者が生きてきた時代背景			講義 演習				
3									
4									
5									
6									
7	高齢者を取り巻く保健・医療・福祉	保健医療福祉制度の変遷 高齢者医療のしくみ 高齢者に対するスティグマと差別 身体拘束 権利擁護のための制度			講義 DVD視聴 演習				
8									
9									
10		日本における認知症対策の動向 認知症患者の推移 認知症に対する我が国の取り組み			講義	非常勤講師			
11									
12	エンドオブライフケア	エンドオブライフケアの概念 意志決定への支援			講義 DVD視聴	本校教員			
13	高齢者と家族	超高齢社会の統計的輪郭 介護保険制度 家族の健康と生活 家族への援助			講義				
14									
15	定期試験（90分）					本校教員 非常勤講師			

授業科目	小児看護学概論	分野	専門分野	単位数	1	時間数	30	開講	後期
科目目標	小児各期の成長・発達の特徴を理解し、小児看護の果たす役割を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員（講師）			
1	小児看護とは	小児看護の特徴 小児看護の対象とは 小児看護の変遷 小児看護における倫理			講義	本校教員			
2	子どもと家族を取り巻く社会環境	家族の特徴とアセスメント、子どもと家族を取り巻く社会			講義				
3	小児保健	小児と家族の諸統計			講義・演習				
4	子どもの成長・発達	成長発達			講義				
5	子どもの成長発達とその関わり	子どもの栄養			講義				
6		新生児・乳児との関わりと看護			G・W				
7					発表				
8		幼児との関わりと看護			G・W				
9					発表				
10		学童との関わりと看護			G・W				
11					発表				
12		思春期・青春期の子どもとの関わりと看護			G・W				
13					発表				
14		子どもをとりまく療養環境	入院を必要とする子どもの療養環境、他職種連携による療養環境づくり（HPSの取り組みを含む）						
15	定期試験（90分）				筆記試験				

授業科目	母性看護学概論	分野	専門分野	単位数	1	時間数	30	開講	後期
科目目標	人間の生涯に関わる母性の概念と特徴を学び、ライフサイクル各時期における母性の健康維持、増進のための看護の役割を理解する。								
回	主題	授業内容				授業方法	担当教員（講師）		
1	母性の概念、父性の概念	授業の進め方と各科目との関連 母性の概念と父性の概念				講義	本校教員		
2	女性のライフサイクルと母性の発達・成熟・継承	1. 女性のライフサイクル 2. 女性のライフサイクルにおける母性の発達と成熟・継承				講義			
3	性と生殖－人間にとっての性の意義と特徴性と受胎調節	1. 生殖とは 2. 人間の性の特徴 3. 受胎調節の意味と方法				講義			
4	女性のセクシュアリティの発達と課題	1. セクシュアリティの概念、発達と課題 2. 性的マイノリティ、ジェンダー				講義			
5	リプロダクティブヘルス/ライツと女性の意決定を支える看護	1. リプロダクティブヘルス/ライツのめざすもの 2. リプロダクティブヘルス/ライツをめぐる課題 3. 女性の自己決定権とヘルスプロモーション				講義			
6	女性のライフサイクルと家族との関係	1. 母性看護の理念 2. 女性のライフサイクルと家族との関係 3. 家族の発達段階と家族看護				講義			
7	母性看護の変遷と現状課題 母性保護と関係法規	1. 母性保護のための関係法規 2. 高度生殖医療、代理懐胎 3. 出生前診断、人工妊娠中絶				講義			
8	母性看護における統計・倫理問題	母子保健統計に見る動向と現状の課題 母性看護における倫理的問題				講義			
9	思春期・成熟期・更年期女性の特徴と健康問題	思春期・成熟期・更年期・老年期女性の身体的・心理社会的特徴と健康問題				講義	非常勤講師		
10	思春期・成熟期・更年期女性の健康問題と看護	1. 思春期の健康問題と看護 2. 成熟期の健康問題と看護 3. 更年期の健康問題と看護				グループ学習			
11									
12									
13	地域における助産師活動の実際	1. 子育て・健康支援 2. 多職種との連携 3. 行政機関との連携 4. 医療機関との連携				講義			
14									
15	定期試験（90分）						本校教員 非常勤講師		

授業科目	精神看護学概論	分野	専門分野	単位数	1	時間数	30	開講	後期
科目目標	こころのありようやこころの健康を阻害する社会生活の中の要因を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員（講師）			
1	精神看護学で学ぶこと	精神科医療の現状			講義	非常勤講師			
2		精神看護学の基本的な考え方			講義				
3	精神保健の考え方	精神の健康とは			講義、視覚教材				
4		精神障害のとらえ方			講義、視覚教材				
5		ストレスと健康の危機			講義				
6		心的外傷が精神の健康に及ぼす影響、レジリエンス、リカバリー			講義				
7	人間の心のはたらきとパーソナリティ	人間の心の諸活動			講義				
8		学習と行動 心のしくみと人格の発達			講義				
9		精神分析、心の構造			講義				
10		防衛機制、自我の発達段階			講義				
11		エゴグラム			講義、演習				
12	社会のなかの精神障害	精神障害と治療の歴史			講義				
13		精神障害と法制度			講義、視覚教材				
14					講義、視覚教材				
15	定期試験（90分）				筆記試験				

授業科目	地域実習	分野	専門分野	単位数	1	時間数	45	開講	後期
目的	看護の対象を生活している人としてとらえ、地域とそこで生活する人を理解する。								
目標	1. 地域で生活する人の「生活」について知ることができる。								
	2. 生活する人と地域とのつながりを知ることができる。								
	3. 地域で生活する人の健康に対する意識とその取り組みについて知ることができる。								
	4. 地域の産業や文化について知ることができる。								
	5. 地域で生活する人とのコミュニケーションを体験し、自己のコミュニケーションの課題								

授業科目	基礎看護学実習 I	分野	専門分野 I	単位数	1	時間数	45	開講	後期
目的	<p>看護の対象である入院患者とその療養生活及び臨床における看護活動を知る。</p> <p>患者に必要な日常生活援助が、体験を通して理解できる。</p>								
目標	1. 入院患者がどのような環境で生活しているかを知る。								
	2. 患者の気持ちを知ることができる。								
	3. 臨床における看護活動の実際を知ることができる。								
	4. 患者に必要な日常生活援助が理解できる。								
	5. 患者の状態を考慮し、必要な日常生活援助が体験できる。								